



☆ 出たよ。3本目の巻物が今年も登場 ☆

11日(金)の登校の様子です。1年生が加わって初めての朝、正門ではこれまでと変わらないあいさつが交わされます。登校班で一列に並び「おはようございます」、回れ右をして、ついてきてくださった登校支援ボランティアの方に「ありがとうございました」、新1年生は、まだ仕組みがわかっていないので上級生のお兄さんお姉さんが優しく肩に手を添えてフォローします。



毎年繰り返されてきた実に微笑ましい光景です。まさに、受け継がれてきた秦小学校のよき伝統。こうやって優しくされてきた子どもたちは、しだいに大きくなり、優しくできる先輩になっていきます。学校という社会の中で成長していく子どもたちは、頼もしいです。

ある登校班の班長さんはランドセルを2個持ってきました。2つ目のランドセルは黄色いカバーがしてあったので1年生のものだとす

ぐわかりました。初めての登校日、自分の背中よりも大きいカバンが大変だったのかな……。班長さんのすぐ後ろについてきている1年生は手にしっかりと今日のお弁当を持っていました。1年生は給食がまだ始まっていないので学童保育で食べるのでしょう。正門であいさつをした二人は「もうだいじょうぶじゃな」「うん、ありがとう」という会話。1年生がちゃんとお礼を言っているのに私は感心してしまいました。こんな光景を見ることのできる私も幸せです。

先日10日(木)、令和7年度 秦小学校入学式を行い、12名の新1年生が入学しました。これで昨年度と同じ全校児童75人になりました。元気もりもり、やる気まんまんのかわいらしい子どもたちを加えて秦小学校はよりパワーアップする予感。

式で、今年の1年生に話した秦小学校秘伝の巻物No.3は

【「はいっ」気持ちのよい返事。心も体も元気もりもり】です。

お友達や先生方と仲良くなるヒ・ミ・ツその③として、こんなふうに話しました。

【何か困ったときにはお兄さんやお姉さんたち、それに先生たちから優しく「〇〇さん、どうしたの」と名前を呼んでもらえます。そんな時には、はっきりと返事をして、しっかりお話をしましょうね。そして、してもらったり、助けてもらったりした時には「ありがとう」を自分から言いましょう。すると、言った人も、言われた人もとても温かな気持ちになります。それに、「ありがとう」が言えた人は、今度は「ありがとう」を言ってもらえる優しい心の持ち主になれます。「ありがとう」がどんどん広がっていくと学校中がとても素敵なみんなが大好きな場所になります。だから、「はいっ」と「ありがとう」を言うといいことばかりです。】

11日の朝、私が見た心温まるシーンは、前述のお話そのものでした。

